

会社概要

社名

株式会社 DONKEY

設立

2020 年 3 月 19 日

事業内容

小型農業ロボット及びシステムの開発・販売

資本金

5 億 5,000 万円（資本準備金含む）

出資企業（50 音順）

（株）アルプス技研、（株）日本総合研究所

所在地

神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-1

さがみはら産業創造センター SIC-1 1103 号室

TEL 042-703-0235



<https://www.donkey.co.jp>

Corporate Profile



DO
DONKEY

株式会社 DONKEY

代表メッセージ

私たちは、小型農業ロボット及びシステムにより
農業の持続的発展に寄与します。

代表取締役社長 須藤泰志

VISION

- ① 農業者と作物をつなぐ
- ② 農業者とともに成長する
- ③ 地域とともに栄える

上記を基本コンセプトとし、スマート農業の実現のために
農業ロボットシステムを提供して参ります。

STORY

2016年に株式会社日本総合研究所が
「農業者みなが儲かる農業＝『Agriculture 4.0』」を提唱しました。

これに共感した企業や大学有志による数年間の検討を経て、
小型多機能型農業ロボットの開発～販売とロボットが取得したデータを活用し
農業の発展に寄与することを目的とし、当社を設立しました。

沿革

- 2016年：(株) 日本総合研究所が自律多機能型農業ロボットのコンセプトを提示
- 2017年：民間企業6社で同ロボットの開発コンソーシアムを発足
- 2020年：コンソーシアム等の活動成果を基に、株式会社 DONKEY を設立
実証モデル実証試験開始
第三者割当により、資本金 2.5 億円（資本準備金含む）に増資
- 2021年：試験販売モデル販売開始
- 2022年：株主割当により、資本金 5.5 億円（資本準備金含む）に増資
- 2024年：販売モデル発売開始（CP200）

主な事業

1

農業

農業向け
運搬支援ロボットの
開発・販売

2

工業

工業向け
作業支援ロボットの
開発

3

商業

商業施設向け
運搬支援ロボットの
開発

活動・導入事例



梨農園 運搬追従利用 (CP200)



小菊圃場 防除リモコン利用



ぶどう圃場 防除追従利用



ワイン用ぶどう栽培 技術向上研修会